

第 101 回塑性加工技術フォーラム

「鍛造業界を下支えするパーツフォーマー加工技術の最新動向」

日 時：2025 年 9 月 23 日（火） 13:00～17:20

会 場：水戸市民会館 大会議室 C [茨城県水戸市泉町 1 丁目 7 番 1 号 電話 029-303-6226]

(アクセスマップ：<https://www.mito-hall.jp>)

交 通：JR「水戸駅」北口から徒歩 20 分、バス乗車 5 分「泉町一丁目」下車徒歩 1 分（交通系 IC 使用不可）

主 催：日本塑性加工学会

協 賛：日本金属学会、軽金属学会、精密工学会、日本機械学会、日本鉄鋼協会、日本材料学会、線材製品協会、
素形材センター、日本鍛造協会、型技術協会、日本ねじ工業協会、日本アルミニウム協会

趣 旨：自動車業界をはじめとする様々な業種において鍛造技術は欠かせない存在であり、今もなお国内外含め
根強く支えながら技術の進化を遂げています。昨今では素材加工業界もより付加価値生産性を求め、海外に
進出、成功している企業も多く存在しています。

本フォーラムでは、その中でも高生産性、高精度で高付加価値な鍛造加工品を生産するパーツフォーマー
加工技術に注目し、国内及び海外においても活躍されている加工技術、またその技術を支えている設備、
金型といった周辺技術も含め最新動向についてご紹介頂きます。

プログラム：開会の辞 (13:00～13:10)

日本塑性加工学会 企画委員長 石丸 詠一朗君

司 会

ボッシュ株式会社 関口 乃君

時 間	内 容	講 師
13:10～13:50	難加工材のボルト製造のための冷・温間前方押し出し時の潤滑特性の解明： チタン合金と 2 相ステンレスボルト製造のための冷・温間加工における 固体潤滑皮膜の摩擦特性解明のための共同研究について紹介する。	第一工業(株) 久保田 義弘君 静岡大学 早川 邦夫君
13:50～14:30	市場ニーズに応える中空化と高強度歯車鍛造開発： シャフト製品において、パーツフォーマーとプレスを活用した中空化と 歯車精鍛造の実例を紹介する。	金田工業(株) 清水 勇貴君
14:30～15:10	鍛造業界における国内外のパーツフォーマー加工と金型事情： 海外も含めた（特にインド、インドネシア）パーツフォーマーを使用 した加工技術の紹介と金型の設計・製作技術の動向について紹介する。	(株)ワールドデザイン 山口 真人君
15:10～15:20	休 憩	
15:20～16:00	パーツフォーマー加工による冷間鍛造の高精度化、軽量化の加工事例： 大型パーツフォーマーを使用した冷間鍛造の高生産性と高精度化、 軽量化に向けた事例や、最適な工程の選択などの加工事例を紹介する。	(株)メイドロー 岡本 英君
16:00～16:40	フォーマーの最新技術動向： 自社の試作機、サーボモーターを搭載したサーボフォーマー®での最新 の試作事例や、圧造した製品を無打痕で搬送するコンベアシステム、 新型 SPR®（打痕傷防止ライン）を紹介する。	(株)阪村機械製作所 岡田 泰雄君
16:40～17:00	総合討論	司会 関口 乃君
17:00～17:20	講師を含めた名刺交換会（希望者）	講師全員 参加者全員

定 員：60 名（定員になり次第締切ります）

参 加 費：（消費税 10%込）

正会員・賛助会員 協賛学協会個人会員	学生会員	一般	会員外学生
10,000 円	5,000 円	15,000 円	7,500 円

テキスト：当日レジュメを配布いたします。

申込方法：日本塑性加工学会ホームページ(<http://www.jstp.or.jp>)【行事のご案内】のページよりお申込みください。
後日、参加券、請求書等をお送りします。

注 意：講演中の撮影・録音は禁止します。